

教育学部 アドミッション・ポリシー

教育学部は、「幅広い教養と教育（保育）とりわけ学校教育に関する総合的な理解を持ち、教育を深く探求して学校教育をめぐる諸課題の解決に向け適切な方策を考えることができ、確かな教育実践に必要な高い技能と豊かなコミュニケーション能力を身につけ、教育（保育）という営みや教師（保育士）という仕事に深い関心を持って主体的に探求し続けることができる人材」を養成します。

本学部では、このような人材養成の基盤となる、以下の能力・態度を有する者を求めます。

知識・技能

1. 教育実践に必要とされる幅広い教養や教育（保育）に関する専門的総合的な知識を理解するために必要となる高等学校までの各教科の基礎知識・技能を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 学習した内容を理解する能力を有する。
2. 論理的に思考する能力を有する。
3. 学習した内容を状況や課題に応じて活用したり応用したりする能力を有する。
4. 学習した内容や自分の意見を他者に対して適切に表現する能力を有する。

主体性・多様性・協働性（※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

1. 主体的に課題を探求する態度を有する。
2. 課題について多様な考え方を有する態度を有する。
3. さまざまな人々と協働して課題を解決する態度を有する。

関心・意欲

1. 教育と教師（保育と保育士）の仕事について強い関心を持っている。
2. 教職への意欲を持っている。